【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成27年1月15日(2015.1.15)

【公開番号】特開2012-121325(P2012-121325A)
【公開日】平成24年6月28日(2012.6.28)
【年通号数】公開・登録公報2012-025
【出願番号】特願2011-256810(P2011-256810)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/175　(2006.01)
Ｂ４１Ｊ　2/015　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０２Ｚ
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０３Ｓ

【手続補正書】
【提出日】平成26年11月19日(2014.11.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
印刷機であって、
固体インクを受容する構成のインク装填器と、
前記インク装填器から固体インクを受容するよう配置され、前記固体インクをその融解温度まで加熱し、液体を生成する構成とした溶融装置と、
前記溶融装置に流体接続され、該融解装置から融解した固体インクを受容する容器であって、
断熱材で出来た筐体であって、その内部に容積空間を有し、該容積空間が高さと幅と深さとを有する前記筐体と、
前記筐体の前記容積空間内に配置され、該容積空間内のインクを融解させる誘導加熱エレメントであって、前記容積空間の高さと幅により画定される領域を上回る表面積を有する構成とした前記誘導加熱エレメントと、を備える前記容器と、
前記容積空間内に配置され、前記筐体内の容積空間内に蓄えられたインクの温度を検出できるようにした温度センサと、
前記容器近傍の前記印刷機内に配置した電気コイルと、
電源と、
前記電源と前記電気コイルに作動可能に接続したスイッチと、
前記温度センサと前記スイッチとに作動可能に接続したコントローラであって、前記筐体内の容積空間内に蓄えられたインクの温度に対応する前記温度センサが生成する電気信号を受け取り、前記スイッチを動作させる電気信号を生成でき、前記温度センサから受け取った電気信号を所定の閾値と比較し、該温度センサから受け取った信号が前記所定の閾値未満であることを識別することに応答して前記スイッチを動作させる電気信号を生成し、該スイッチを動作させる電気信号により該スイッチが前記電源を前記コイルに選択的に接続し、該電気コイルが生成する電磁界が前記誘導加熱エレメント内に電流を誘起し、前記容器内の容積空間内に熱を発生させられるようにする構成とした前記コントローラと、
を備える、印刷機。
【請求項２】

前記容器内の前記誘導加熱エレメントの少なくとも一部を前記筐体の流出口の近傍に配置した、請求項１に記載の印刷機。
【請求項３】
前記容器内の誘導加熱エレメントの一部が前記筐体の流出口まで延在する、請求項２に記載の印刷機。
【請求項４】
前記容器の筐体はさらに、容積空間に流体接続され、前記容積空間から溶融インクを受け取り、前記印刷装置から放射させる複数のインクジェット放射器を備える、請求項１に記載の印刷機。
【請求項５】
前記容器の筐体の断熱材は、熱硬化性プラスチックである、請求項１に記載の印刷機。
【請求項６】
前記誘導加熱エレメントのパラメトリック容積は、筐体内の容積空間を完全に満たす液体容積の５０％を上回る、請求項１に記載の印刷機。
【請求項７】
前記容器内の前記誘導加熱エレメントはさらに、複数の導電性の細長いロッドを備える、請求項１に記載の印刷機。
【請求項８】
前記容器内の誘導加熱エレメントはさらに、導電材からなるウェブを備える、請求項１に記載の印刷機。
【請求項９】
前記容器内の誘導加熱エレメントはさらに、導電材料のブロックを通る複数のチャネルを有する導電材ブロックを備える、請求項１に記載の印刷機。